

【自主】自ら進んで学ぶ生徒【寛容】明朗で思いやりのある生徒【挑戦】健康でたくましい生徒
～夢の実現～〈重点目標〉目標に向かって、学びを活かし自己表現できる生徒

原町三中だより



平成27年9月28日(月)第15号

発行責任者: 校長 荒木 幸子

TEL 22-3802



明日から新人大会 がんばれ 原町三中!



三年生が夏の中体連大会で区切りをつけた後、原町三中新人チームがよいよ始動しました。その日から約2ヶ月、2年生が中心となり力をつけてきた新人チームが力を発揮する 때가来ました。失敗を恐れることなく、力の限り戦い抜いてほしいと思います。皆さんの活躍を心から期待しています。保護者の皆様には、子どもたちの頑張る姿、勇姿を是非ご覧いただき、応援していただければ幸いです。各部活主将の意気込みを掲載します。

野球部主将 大和田 稜さん

部員不足のため、中村二中との合同チームで出場しますが、一つのチームとして戦ってきます。野球ができる環境を作っていただいた先生方や保護者に感謝し、一人一人が少しでも恩返しができるように頑張ってきます。一つずつ勝ち進み、県大会に出場します。



ソフトテニス部主将 高田朱美さん

「打倒・中村二中」を目標に、8人の心を一つにして挑みたいと思います。団体戦・個人戦ともに、県大会出場をねらって、精一杯がんばってきます。



バドミントン部男子主将 佐藤海輝さん

団体戦・個人戦(ダブルス・シングルス)ともに優勝を目指しています。大会が近づき緊張していますが、試合に臨むことを楽しみにしています。また、試合の態度やマナーも三中生らしいものにしていきたいと思っています。

バドミントン部女子主将 折笠カノンさん

相双大会で三冠をとることが目標です。県大会に出場し、県大会で良い成績を出したいと思っています。不安はありますが、これまでの練習の成果を十分に発揮して一丸となって頑張りたいと思います。



剣道部主将 荒 将太さん

新人大会では練習したことを試合で十分に生かしてきたいと思っています。今の心境は、いい戦いができそうだと思っているので、県大会目指して頑張ってきます。



柔道部主将 緑川大輝さん

今は、緊張しています。自分は個人戦よりも団体戦を重要視しています。部員みんなで頑張っていきたいと思っています。目指せ! 団体県大会出場!



9月29日、3年生は第4回実力テストです。

「夢の実現」に向けて力を蓄えていきましょう

島さん堂々の発表 少年の主張福島県大会

9月25日(金)、ゆめはつとを会場に第37回少年の主張福島県大会が開催されました。福島県下で14,676人(188校)、が参加し、地区ごとの予選会を勝ち抜いた中から、書類審査を経て16人だけが選ばれてステージに立つことができます。本校は2年連続県大会出場の快挙で、3年生の島才加さんがステージに立ちました。地元南相馬の中学生が聴講する中、島さんは堂々の発表で優良賞を獲得しました。素晴らしいことです。三中生は全員が会場に足を運び16人の発表を聴講しました。



裏面もご覧下さい

子どもの健康を守る安心安全対策事業

放射線教育を実施しました



本日、学級活動の時間に学年ごとに放射線学習を行いました。福島市の除染プラザのご協力で放射線科学センターの専門家の方においでいただき、「放射線とは何か」「なぜ放射線は体に悪いのか」「この地域の汚染状況はどうか」について学びました。生徒たちは真剣に講義を受け、霧箱実験や放射線量測定実験などを通して放射線について理解を深め、日常生活の中で放射線の影響を防ぐために必要な知識を身につけたり、自らの健康を守る意識を高めたりすることができました。



〔10月〕学校経営の重点 「豊かな実りと充実の2学期」を目指して

10月の学校生活目標 「◎望ましい人間関係をつくり、一人ひとりの役割と責任を果たそう」
「○行事に積極的に参加し、成功させよう」

◇実践の重点<衣替え指導・文化祭準備への積極的な取り組み・自己を見つめ、他を大切にする指導>
(・あいさつの励行、服装指導(1, 2年)・学習、生活の見直し、服装指導(3年))

1 原町三中の生徒一人ひとりに「確かな学力」の定着を図る。

- (1) 「自ら考え、自己表現できる授業」「学びを活かし高め合う授業」を積み重ねる。
- (2) 個に応じた指導、習熟の程度を考慮した指導、主体的な学習態度を育成する。
- (3) 現職教育、授業研究の実践を通して、教師自身の確かな力量をつける。
- (4) 中間テストに向けた支援をする。
○質問タイムの実施 ○昼休み、放課後の支援、家庭学習の取り寄せ方

2 全校(生徒・教師・保護者)一丸となって心に残る「燦稜祭」(10/24)をつくる。

- (1) 生徒主体の取り組みで希望を持たせる。
(燦稜祭のテーマ「つながる心」～ Be together as one ～)
- (2) 教師としての指導の充実を図る。
○進んで自己表現：生徒の意欲や主体性を最大限引き出すような指導・支援をする。
○事故防止・生活指導：礼儀、善悪の判断、根気強く、時刻・服装、準備と後片付けを徹底させる。
- (3) 保護者・PTAの理解と協力を得る。

3 学校行事に本気になって取り組むことで、心を成長させたい～道徳内容項目を意識～

◎いも煮会、中間テスト、生徒会総会、区小中学校音楽祭、燦稜祭、高校説明会



1日(木)	衣替え	15日(木)	生徒会総会
2日(金)	いも煮会(質問タイム)	20日(火)	燦稜祭準備(～23日)
3日(土)	部活動中止(～5日)	24日(土)	第15回燦稜祭
6日(火)	中間テスト・2学年学力強化開始	26日(月)	繰り替え休業日
8日(木)	県中学校駅伝大会(西郷村)～9日	28日(水)	スーパーティーチャー招聘 相澤秀夫氏
9日(金)	原町区音楽祭	11月1日～7日は「ふくしま教育週間」です。学校公開をしておりますので是非学校の様子をご覧ください。	
13日(火)	エイバックスダンス教室		
14日(水)	サイクルガードリーダー交通指導		